

平成 30 年度

金沢美術工芸大学 美術工芸学部デザイン科 環境デザイン専攻

入学試験 実技試験Ⅱ

【問題】

「日本らしさ」をテーマとして、8つの面を持つ閉じた立体を1個以上作り、立体構成しなさい。

また、作品のタイトルと制作意図を150字程度で右の欄に書きなさい。

【条件】

- ・ 立体の大きさは、スチレンボードの台紙からはみ出さず、高さ 40 cmからはみ出さないものとする。

【立体を作るための素材】

- ・ 色ケント紙 赤、青、黄、白
- ・ 両面テープ、ソフトテープ、接着剤

【注意】

- ・ 問題に関する質問には答えられない。
- ・ 素材の切断作業は、配られたゴールデンボードの上で行うこと。
- ・ 立体はスチレンボードの台紙に接着して固定しなさい。その際、受験番号を書く欄を裏面とし、表面に固定しなさい。
- ・ 作品の正面が分かるように、台紙に直径 5 mm 程度の丸印を付けなさい。
- ・ ソフトテープは仮止めに使用し、仕上がりの段階では取り外すこと。
- ・ A3 サイズのコピー用紙は、形を検討したり考えをまとめたりするために使うこと。
- ・ 制作により出たゴミは、所定の場所に捨てなさい。